

クラスセミナーⅡ（第2・3回） 2年次からのグループ分けについて

10月10日（金）

時 間	内 容
13:10～13:50	全体説明（森副学長、学務課）
13:50～14:30	各グループからの説明 （説明7分，質疑応答3分）
① 13:50～14:00	国語グループ（竹口先生）
② 14:00～14:10	英語グループ（鳴海先生）
③ 14:10～14:20	美術グループ（前芝先生）
④ 14:20～14:30	家庭グループ（永田夏来先生）
14:30～14:40	諸連絡

10月17日（金）

時 間	内 容
13:10～14:25	諸連絡、各グループからの説明 （説明7分，質疑応答3分）
⑤ 13:15～13:25	社会グループ（今出先生）
⑥ 13:25～13:35	数学グループ（小川聖雄先生）
⑦ 13:35～13:45	理科グループ（山本将也先生）
⑧ 13:45～13:55	音楽グループ（河内先生）
⑨ 13:55～14:05	保健体育グループ（中須賀先生）
⑩ 14:05～14:15	技術・情報グループ（掛川先生）
⑪ 14:15～14:25	幼年教育グループ（水落先生）
14:25～14:40	諸連絡

○グループについて

教育系	グループ
教科教育系	国語グループ
	英語グループ
	社会グループ
	数学グループ
	理科グループ
	音楽グループ
	美術グループ
	保健体育グループ
	技術・情報グループ
	家庭グループ
幼年教育系	幼年教育グループ

- ・ 11のいずれかのグループに所属。
- ・ 卒業要件を満たすための単位の修得方法が異なる。

＜取得できる教員免許・資格＞

教育系	卒業要件を満たすことで取得できる教員免許	
教科教育系	小学校一種免許状	グループに対応する教科の中学校二種免許状

卒業要件に追加して単位を修得することにより、グループに対応する教科の
中学校教諭一種免許状 及び 高等学校教諭一種免許状を取得可能

教育系	卒業要件を満たすことで取得できる教員免許	
幼年教育系	小学校一種免許状	幼稚園一種免許状

卒業要件に追加して単位を修得することにより、**保育士資格**を取得可能

(注) 保育士資格は幼年教育系に所属する学生のみ取得可能

＜グループ選択のポイント＞

希望進路により必要な教員免許、資格から選択する。

教育系	希望進路
教科教育系	小学校教諭
	中学校教諭
	高等学校教諭
幼年教育系	幼稚園教諭
	保育士
	小学校教諭

＜教科教育系グループ選択のポイント①＞

○小学校教員

- ・ 小学校教員として全教科の指導を行う。
得意教科の専門性を高め、強みを伸ばす。
教科担任制への対応
 - ・ 小中一貫校（義務教育学校）に対応し、
中学校教員としても指導できるよう教科の専門性を高める。
- ⇒卒業要件を満たすことで取得できる所属グループに対応する教科の中学校二種免許に加え、同教科の**中学校一種免許**の取得を目指す。
または、**複数教科の中学校二種免許**の取得を目指す。

＜教科教育系グループ選択のポイント②＞

○中学校、高等学校教員

- ・ 中等教育（中学校、高等学校）に対応できる教員として、教科の専門性を高める。
- ⇒所属するグループに対応する教科の**中学校一種免許及び高等学校一種免許**を取得する。

＜幼年教育グループ選択のポイント＞

○幼稚園教員、保育士

- ・幼稚園、保育園、認定こども園等に勤務することを前提として、幼児期の教育についての専門性を高める。

⇒幼稚園一種免及び保育士資格を取得する。

＜グループを希望するための要件＞

グループ	1 年次で履修が必要な授業科目等
英語	①英語コミュニケーションⅠ～Ⅳをすべて修得していること ②所属グループ希望最終申請までに英検2級に合格、又は英検2級相当の英語外部試験のスコアを取得していること
社会	「日本史概説」または「政治学概説」のいずれかについて単位を修得していること
数学	「代数学Ⅰ」の単位を修得している学生を優先的に受け入れる
理科	「基礎理科実験」の履修が必要 ※グループに所属せず免許の取得を目指す場合も要履修
音楽	必修科目のシラバスの内容をよく確認しておくこと
幼年教育	以下の6科目の履修登録が必要 「子どもと保育」「幼児と環境」「幼児と健康」 「幼児と言葉」「幼児と人間関係」「幼児と表現」

＜グループの決定方法＞

教育系	グループ	受入 人数
教科教育系	国語グループ	30
	英語グループ	30
	社会グループ	30
	数学グループ	30
	理科グループ	25
	音楽グループ	20
	美術グループ	20
	保健体育グループ	25
	技術・情報グループ	9
	家庭グループ	18
幼年教育系	幼年教育グループ	30

①
第1希望から第3希望まで
所属希望グループをFormsにより
回答

②
第1希望が受入人数を超えた場合
**1年次の成績（GPA）上位者から
グループを決定**

受入人数を超えた者は第2希望
又は第3希望のグループに配属

＜グループ配属のスケジュール＞

日 付	事 項
10月10日 10月17日	・グループ配属説明、各グループからの説明 ・第一次希望聴取の実施 →Microsoft Forms から回答
10月24日	・第一次希望聴取〆切
10月末	・第一次希望聴取結果の公表
12月19日	・ 最終希望聴取の実施
(1～3月 グループ選考作業)	
3月末	・グループ配属公表
～4月初旬	・二教科目登録 受付・選考・決定

**(注) 配属グループ決定後のグループ変更は
認められません**

2 教科目登録について

< 2 教科目登録 >

- ・ 2 教科目登録することにより、所属グループの教科の中学校二種免許に加えて、**2 教科目登録した教科の中学校二種免許の取得に必要な授業科目の履修が保証される。**
- ・ 小学校（小中一貫校を含む）教員を目指す場合でも中学校教員を目指す場合でも複数教科の免許状を取得しておくとう利になることがある。

※令和 7 年 3 月卒業者で 2 教科目登録者 37 人
うち 2 教科目免許取得者 19 人（51.4%）

< 2 教科目登録した教科の履修保証 >

- ・ 2 教科目登録した教科の中学校二種免許取得に必要な授業科目の履修について、卒業するまでに履修できるよう授業時間割が配慮される。
- ・ 履修者数に制限のある授業科目も優先して受講可。

(注)

単位を落とした場合に翌年度以降、時間割上再履修ができない場合には免許は取得できない。

⇒卒業までに単位修得をすることが保証されているわけではない。

< 2 教科目登録可能な教科 >

		2 教科目登録可能な教科 (中 2 種)									
		国語	英語	社会	数学	理科	音楽	美術	技術・情報	家庭	保健体育
(1 教科目登録可能な教科グループ)	国					○	○	○	○	○	○
	英					○	○	○	○	○	○
	社					○	○	○	○	○	○
	数					○	○	○	○	○	○
	理	○	○	○	○						
	音	○	○	○	○						
	美	○	○	○	○						
	技・情	○	○	○	○					○	
	家	○	○	○	○				○		
	保体	○	○	○	○						

<注意点①>

所属グループの教科の中学校二種免許と2教科目登録した教科の中学校二種免許の取得に必要な授業科目のみ履修の配慮が行われる。

⇒所属グループの教科の中学校一種免許及び高等学校一種免許の取得を目指す場合、2教科目登録した教科の授業科目と授業時間が重なることがある。この場合、履修の保証は行われない。

※中学校二種免許を複数教科取得するための制度であることに注意

<注意点②>

2教科目登録の希望はすべて認められるわけではない

⇒教科や授業科目によって履修者数に制限がある場合がある。

⇒2教科目登録の受入可能人数は所属グループ決定後に確定する。

⇒2教科目登録希望者が著しく多い教科は、1年次の成績(GPA)により選考する。

<注意点③>

2教科目登録しなくても所属するグループ以外の授業科目の履修が可能。

- ・基本的にどのグループの授業科目でも自由に履修することができる。
- ・2教科目登録をせずに複数教科の中学校一種免許、高等学校一種免許の取得を目指すことも可能。

⇒履修者数に制限のある授業科目は、**グループ所属者と2教科目登録者が優先**されるため、履修できない場合がある。

<注意点④>

教科教育系の学生が幼稚園免許科目を2教科目として登録することはできないが、幼稚園免許取得のための授業科目の履修は可能。

⇒幼年教育グループに所属しなくても
必要な授業科目12科目18単位を修得することで
一種免許が取得できる（履修案内38ページ）

⇒**保育士資格**は、**①幼年教育グループに所属し、
②保育士資格取得科目の履修者として許可**
を受けていなければならない。

＜注意点⑤＞

幼年教育グループの学生は、**2教科目登録はできないが**、中学校・高等学校免許取得のための授業科目を履修することはできる。

⇒幼年教育グループに所属しながら、中学校・高等学校免許を取得を目指すことも可能。
ただし、**追加で中学校又は高等学校実習が必要。**

＜2教科目登録のスケジュール＞

所属グループの公表（3月末）後、履修登録期間の開始までの間に受付・選考を実施。

※詳細は後日メール・Web掲示板により連絡

よくある質問と回答

<グループ配属について>

(Q1) G P Aによる選考は毎年行われているのか

⇒例年いくつかのグループで定員超過のため、選考を実施しています。令和7年度配属についてもグループ受入可能数を超過した場合には実施する予定です。

(Q2)

英語や数学がそれほど得意ではなくても、英語又は数学グループを希望してもよいか

⇒卒業必修科目が英語又は数学の専門科目になることを踏まえて、適宜グループの教員に相談したうえで、配属グループを検討してください。

< 2 教科目登録 >

(Q 3)

数学グループを希望しているが、できれば英語の教員免許も取得したい。英語グループに入らず 2 教科目登録もせずに履修することは可能か

⇒免許取得に必要な授業を履修することは可能です。ただし、履修者数の上限が設けられている科目があり、免許取得に必要な全ての授業科目の履修を保證することはできません。